

## がんの症状緩和のために人工肛門造設術を受けたことのある皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2025年03月19日

① 対象者	2023年4月～2024年3月にがんの症状緩和のために人工肛門造設術を施行した方			
② 研究課題名	消化管緩和ストーマ造設者のセルフケア支援における緩和ケアチームのかかわりの効果			
③ 実施予定期間	倫理委員会承認後 ～ 2025年9月			
④ 実施機関	聖隷クリストファー大学・藤枝市立総合病院			
⑤ 研究代表者	氏名	水島史乃	所属	聖隷クリストファー大学
⑥ 当院の研究代表者	氏名	森永美乃	所属	看護部
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	先行研究において、消化管の緩和ストーマ造設者(がんの切除ではなく症状緩和のための手術)の術後のセルフケア支援状況を把握し、看護の示唆を得ること			
⑨ 方法	緩和ストーマ造設術を施行した患者さんの診療録から必要な情報(ストーマの状況, セルフケア習得時期, 介入内容と介入後の状況)を収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、参加しなくても不利益はありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025年2月18日		
	病院長承認日	2025年2月18日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。 得られた情報は研究目的以外には使用しません。			
⑬ 知的財産権	本研究により生じる特許、その他知的財産に関する権利(特許権)は、研究者に属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 問い合わせ	連絡先	皮膚排泄ケア担当	電話	054-646-1111(代表)
	上記連絡先にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 ※情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、恐れ入りますが 2025年8月31日までにご連絡をお願いします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

病院長